

J Aバンクあいちにおける地域密着型金融の取組状況（令和 7 年度）

J Aバンクあいち（愛知県下 J Aと愛知県信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、地域密着型金融の推進に取り組んでまいりました。

令和 7 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 地域の活性化のための融資を始めとする支援

（J Aバンクあいちの農業メインバンク機能強化への取組み）

J Aバンクあいちでは、地域における農業の担い手との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

（1） 農業融資商品の適切な提供

J Aバンクあいちでは、農業近代化資金、各種プロパー農業資金および日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業の担い手の農業経営と生活をサポートしています。

令和 8 年 3 月末時点の J Aバンクあいちの農業関係資金^{（注）1} 残高は 33,681 百万円、日本政策金融公庫等の受託貸付金^{（注）2} 残高は 10,815 百万円を取り扱っています。

（注） 1 農業関係資金とは、農業の担い手および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に關係する事業に必要な資金等が該当します。

2 J Aバンクあいちが農業の担い手の窓口となり、日本政策金融公庫などの受託貸付金の取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】

（単位：百万円）

営農類型 \ 年 月	令和 7 年 3 月末	令和 8 年 3 月末
農業	27,763	27,168
穀作	3,141	3,445
野菜・園芸	9,889	9,434
果樹・樹園農業	1,577	1,462
工芸作物	155	129
養豚・肉牛・酪農	3,800	3,670
養鶏・鶏卵	2,321	2,259
養蚕	0	0
その他農業 ^{（注）1}	6,879	6,769
農業関連団体等 ^{（注）2}	6,030	6,513
合 計	33,793	33,681

- (注) 1 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業の担い手が含まれています。
- 2 「農業関連団体等」には、J Aや全農(経済連)等とその子会社等が含まれています。
- 3 一部の統計数値については四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合があります。

【資金種別別農業資金残高】

(単位：百万円)

種 類 \ 年 月	令和 7 年 3 月末	令和 8 年 3 月末
プロパー資金 ^{(注)1}	21,070	21,507
農業制度資金 ^{(注)2}	12,723	12,174
農業近代化資金	4,421	4,628
その他制度資金 ^{(注)3}	8,302	7,546
合 計	33,793	33,681

- (注) 1 プロパー資金とは、J A・信連原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJ Aバンクあいちが低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の間接的に融資するものと②を対象としています。
- 3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。
- 4 一部の統計数値については四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合があります。

【受託貸付金残高】

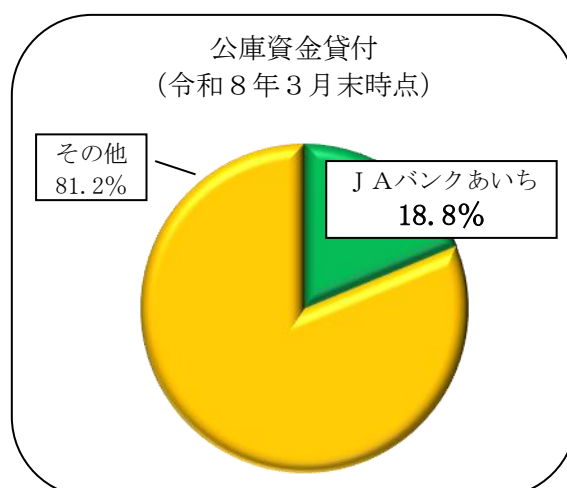
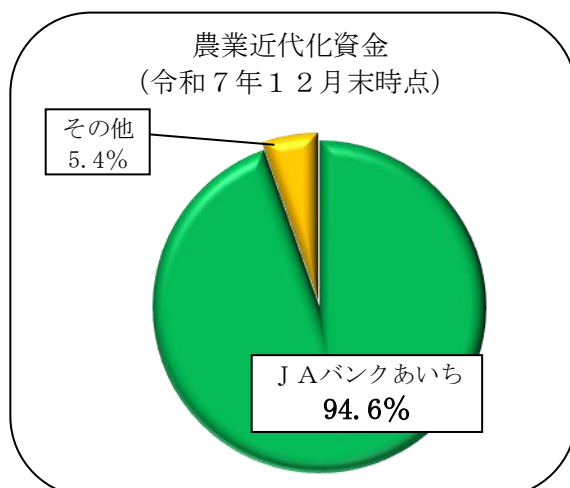
(単位：百万円)

種 類 \ 年 月	令和 7 年 3 月末	令和 8 年 3 月末
日本政策金融公庫資金	12,561	10,815
その他	0	0
合 計	12,561	10,815

<参考：愛知県の農業近代化資金および公庫資金貸付のシェア>

J Aバンクあいちは、日本政策金融公庫資金の取扱いにおいて、約19%のシェアを占めており、主要な農業関係の制度資金である農業近代化資金においては、トップシェアを誇っています。

[愛知県の農業近代化資金および公庫資金貸付のシェア]



(注) その他には、日本政策金融公庫が行う貸付も含まれています。

[農業近代化資金のシェア] (単位：%)

金融機関	年月	6年12月	7年12月	増減
J Aバンクあいち		94.6	94.6	0.0
その他		5.4	5.4	0.0

[公庫資金貸付のシェア] (単位：%)

金融機関	年月	7年3月	8年3月	増減
J Aバンクあいち		21.1	18.8	△2.3
その他		78.9	81.2	2.3

【新規就農者をサポートする資金の取扱実績】 (単位：件、百万円)

資金名	年度	令和6年度		令和7年度		令和8年3月末 残高
		件数	金額	件数	金額	
青年等就農資金		40	261	57	376	2,252
就農支援資金 (転貸)		-	-	-	-	1
合 計		40	261	57	376	2,253

(2) 農業経営にかかわる金融負担軽減に資する支援

J A愛知信連は、農業の担い手の金融負担を軽減し、農業経営の安定化を図ることを目的として、県下J Aが融資する農業関係資金のうち、一定の条件を満たす資金を対象に、農業者の金利負担・保証料負担を軽減する事業である利子補給事業および保証料助成事業を実施しています。

【農業経営に関わる金融負担軽減に資する支援の実績】 (単位：件、百万円)

事業	年度	令和6年度		令和7年度	
		助成件数	助成金額	助成件数	助成金額
利子助成・利子補給		3,362	59	2,614	61
保証料助成		745	56	657	63
合 計		4,107	115	3,271	124

(3) 災害等の被害を受けた方への支援

J Aバンクあいちでは、飼料価格高騰の影響を受けた方を支援するため、飼料価格高騰対策資金に対応しました。

【災害等の被害を受けた方への支援の実績】 (単位：件、百万円)

取組事例	J A名	内 容	件数	貸付実行 金額
飼料価格高騰対策資金	J A愛知信連	飼料価格高騰の影響を受けていた酪農家に対して、肉用牛を担保とした短期運転資金に対応しました。	1	50

2 農業の担い手に対する融資以外の支援

J Aバンクあいちでは、農業の担い手をサポートするため、融資以外に次の取組みを行っています。

(1) 農業の担い手の経営課題に応えるためのコンサルティング機能の発揮

J A愛知信連は、農業の担い手が抱える多種多様な経営課題へ対応するため、農業経営のコンサルティングを行うグループが中心となって、農業の担い手のもとに出向いて把握した様々な経営課題に対して適時・的確な改善策を提案するなど、経営改善に向けたコンサルティングを実施しています。

具体的な取組み事例は以下のリンクをご参照ください。

[事例1：地域を代表する養豚企業へ](#)

[事例2：新たな挑戦で切り拓く、持続可能な農業](#)

(2) 食農関連企業等とのビジネスマッチング支援

J Aバンクあいちでは、農業の担い手等の販路拡大を支援するため、「食」と「農」にかかわる融資取引先等の農産品調達ニーズを的確に捉え、そのニーズに合った農業者等の紹介に取り組んでいます。

このビジネスマッチングにおいては、農林中央金庫を始めとするJ Aグループとの連携を図りながら、ビジネスパートナーを幅広く紹介しています。

(3) 経営不振農家の経営改善支援

J Aバンクあいちでは、関係機関と協議するなど、農業の担い手の経営改善・再建に向け、次のとおり取り組んでいます。

【農業の担い手の経営改善支援等の取組実績】

(単位：先)

取引先数 債務者区分等		期 初 経 営 改 善 支 援 取 組 先 A	Aのうち 再生計画を 策定した先 数 a	Aのうち期 末に債務者 区分がラン クアップし た先数 b	Aのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 c	再生計画 策定率 = a / A	ランクア ップ率 = b / A
正常先①		23	9		16	39.1%	
要 注 意 先	うち その他要注意先②	6	24	1	3	66.7%	16.7%
	うち要管理先③	1	1	1	0	100.0%	100.0%
破綻懸念先④		13	12	1	8	92.3%	7.7%
実質破綻先⑤		6	4	0	6	66.7%	0.0%
破綻先⑥		0					
小計(②～⑥計)		26	21	3	17	80.8%	11.5%
合 計		49	30	3	33	61.2%	6.1%

(注) 期初経営改善支援取組先および債務者区分は令和7年3月末時点でのものです。

(4) J Aバンクあいちにおける講演会・セミナー等の開催状況

J Aバンクあいちでは、農業の担い手等の経営を支援するため、講演会・セミナー等の開催および開催実施に向けた活動に次表のとおり取り組みました。

【講演会・セミナー開催実績】

講演会名	関係J A名	参加者	内 容
確定申告相談	J Aなごや	組合員 666名	確定申告書作成支援

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
相続税対策相談		組員 412 組	相続税事前対策支援
野菜づくり教室		組員および 利用者 568 名	野菜づくりに関しての基本的知識 や、実演・実習
確定申告受付		正組員とその 家族 405 名	確定申告作成支援
農業塾	J A 緑信用	緑区および周 辺住民 32 名	野菜づくりに関する知識
春夏作栽培講習会		園芸組員 18 名	肥料・農薬に関する知識、食品由 来肥料有機フレン土の紹介
秋冬作栽培講習会		園芸組員 21 名	肥料・農薬に関する知識
ぶどう剪定講習会		管内ぶどう生 産者 16 名	剪定方法の指導、防除の指導
ぶどう現地研究会		管内ぶどう生 産者 6 名	新品種の生育状況 高温対策、着色剤について
みかん剪定講習会		園芸組員 21 名	みかん・カンキツの剪定方法、防 除の知識取得
スイカ栽培講習会		園芸組員 6 名	スイカの栽培方法、苗の植え付け について
花卉栽培講習会		女性部正組員 37 名	花きに関する実践を交えた指導 春：サルビア、秋：パンジー
女性のアグリスクール	J A あいち尾東	女性限定 23 名	地域農業・食への理解促進
安全・安心研修会	J A 尾張中央	産直会員等 48 名	H A C C P ・ G A P シートの取り 組み等
アグリスクール	J A 西春日井	管内希望者 11 名	野菜の基本的な栽培技術・知識の 習得
菜園倶楽部	J A あいち海部	正・准組員 またはその家族 11 名	多様な担い手や定年帰農者への栽 培知識・技術習得
果樹剪定教室		正・准組員 またはその家族 13 名	果樹剪定の基本的な知識習得
税務研修会	J A あいち中央	J A あいち中 央農業青色申 告部会員 20 名	「令和 7 年度税制改正 ～103 万の 壁を中心として・税金の基礎知識 ～」
産直就農塾	J A あいち中央	J A あいち中 央農業青色申 告部会員 10 名	「令和 7 年度税制改正(所得税)に ついて」
農業塾	J A 西三河	管内希望者 10 名	露地野菜栽培指導
農業資金活用セミナー		きゅうり部会 いちご部会 50 名	農業経営の目線で見えた決算書の作 成法
受付相談会（源泉徴 収、記帳相談、年末調 整、確定申告）		会員 573 名	税務・記帳指導

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
農業塾	J A あいち三河	管内希望者 26 名	露地野菜栽培指導（基礎）
いちご活性化プロジェクト		生産者・県・ 市町職員 21 名	新規就農対策の検討（ハウス研修 所建設、ハウス団地建設検討）
いちご塾		新規就農者 3 名	いちご栽培基礎知識、栽培技術指 導
自然薯塾		管内希望者 2 名	自然薯栽培基礎知識、栽培技術指 導
新規就農支援会議		管内希望者・ 新規就農者 10 名	就農後状況調査、栽培・経営指導
なす塾		新規就農者 3 名	なす栽培基礎知識、栽培技術指導
経営記帳指導		管内希望者 100 名	経営記帳指導・簡易経営診断
農産活性化プロジェクト		生産者・県・ 市町職員 21 名	新規就農対策の検討・地域の農地 状況（農産研修の方法等検討）
猿投白菜部会出荷会議	J A あいち豊田	部会の会員 30 名	・部会の活動説明 ・農業制度資金の説明
労務管理セミナー	J A ひまわり	管内希望者 15 名	労務関連法令全般、農業雇用の労 務管理について、トラブル解決方 法、スポット雇用の活用方法につ いて
農業者セミナー	J A 豊橋	組合員、職員 関係機関 71 名	儲かる農家の行動から学ぶ経営改 善

3 経営の将来性を見極める融資手法や農業の担い手に適した資金供給手法の提供

J A バンク あいちでは、農業の担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

（1） 負債整理資金の提供による償還負担の軽減支援

J A バンク あいちでは、農業の担い手の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【負債整理資金の貸出実績】

（単位：件、百万円）

資金名	令和 6 年度		令和 7 年 3 月末 残 高
	実行件数	実行金額	
農業経営負担軽減支援資金	0	0	0
畜産特別資金	0	0	3
合 計	0	0	3

（注） 1 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、J A などの融資機関において取り扱っています。

2 畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、J A などの融資機関において取り扱っています。

(2) 動産担保融資の活用

J Aバンクあいちでは、農畜産物を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。

その融資実績は次表のとおりです。

【動産担保融資活用実績】

(単位：件、百万円)

種 類	令和 6 年度末	
	件数	残高
農産物	0	0
畜産物	2	98
機械設備	1	1
その他	0	0
合 計	3	99

4 地域農業の発展に寄与する農業関連金融商品の開発

J Aバンクあいちでは、地域農業の発展に寄与するため、農業関連金融商品の開発に取り組みました。

【農業関連金融商品の開発】

商品名	関係 J A 名	内容
農業応援定期貯金	J A 緑信用	- 定期貯金総額の 0.002%相当額を農業者の応援（農業応援基金への積立等）に活用 100 万円ご契約ごとに「J A みどりやさい朝市クーポン券（100 円）」をプレゼント

5 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

J Aバンクあいちでは、地域社会へ貢献するため、食農教育応援事業に取り組みました。

(1) 農業に関する教材本の配付

J Aバンクあいちでは、地域の小学生等の農業に対する理解を促進する食農教育応援事業の一環として、教材本「農業とわたしたちの暮らし」の配付に取り組んでいます。

なお、令和 7 年度については、教材本「農業とわたしたちの暮らし[小学校高学年]」を愛知県下小学校および義務教育学校へ 79,210 セット、「農業とわたしたちの暮らし[特別支援教育版]」を愛知県下小学校および特別支援学校へ 580 セット配付し、学校の授業等において活用していただいています。

(2) 食農教育の実践活動

J Aバンクあいちでは、食農教育応援事業の一環として、食農教育の実践活動に次表のとおり取り組みました。

【食農教育の実践活動実績】

J A 名	活動名	活動内容
J A あいち尾東	親子農業塾	「食」と「農」への関心・興味を持ち、農業の大切さ、大変さ、楽しさを実感し、食を支える農業の役割を知って頂くとともに、農協への理解者・応援者づくりを目的とする農業体験

J A 名	活動名	活動内容
	かんこーする隊初級	地域農業応援団としての意識向上を図ることを目的とする、食の安心・安全について学び、管内の農産物に触れてもらう取組み
J A 西三河	アグリサポート事業（稲づくり体験）	地域農業者等の協力による管内18小学校の5年生を対象とした稲作り体験
J A あいち三河	田植え稲刈り体験	管内希望者を対象とした田植え体験
	農業体験	対象貯金契約者を対象とした野菜の収穫体験
	准組合員モニター収穫体験	野菜の収穫体験
	岡崎市有機菜園都市推進部会	管内の小中学生を対象とした、有機栽培のバケツ稲による農業体験
J A 愛知東	こども農学校	管内の小中学生を対象とした棚田での農業体験、管内特産物の鳳来牛の牧場見学等
J A ひまわり	わい！わい！農園	管内在住の小中学生とその保護者が対象の食育活動

以 上